

第2520地区

 ひろがれ
 まわれ
 一つ心に
 2017~2018

MORIOKA
 ROTARY CLUB WEEKLY

第8回例会(9月7日)
 平成29年9月22日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 飯塚 肇
 川徳デパート内 幹 事 星 克彦
 例 会 場 同上 TEL 019(651)1111(代) 会 報 伴 亨
 例 会 日 毎週金曜日12時30分~ クラブ事務局 TEL 019(653)5682
<http://www.morioka-rc.jp/> FAX 019(653)5622

RI会長テーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE. 'ロータリー:変化をもたらす'... イアン H.S. ライスー
 盛岡RC会長テーマ ーもう一度、奉仕ー... 飯塚 肇



会員卓話

『「元祖！しずくいし軽トラ市」について』

㈲諏訪商店 代表取締役 (しずくいし軽トラ市実行委員会副委員長)

諏訪 泰幸 君

軽トラ市の誕生の経緯

雫石町は盛岡市から西へ約 16 km に位置し、秋田県と県境の人口約 18,000 人の町です。面積は 609 キロ平方メートルで東京 23 区よりちょっと大きい位の面積があり南北に長く 100 km ぐらいあります。

基幹産業は農業と観光、米、花卉、牛などが盛んです。町内には 3 つのスキー場があり、鶯宿温泉、国見温泉、網張温泉もあり、また小岩井農場もあります。

この雫石町で、全国に先駆けて 2005 年から開催したのが軽トラ市です。雫石をモデルにして今では全国各地に広がり、定期市としては約 100 か所ほどで開催をされています。ですので、元祖！しずくいし軽トラ市と呼ばれております。今年で 13 年目を迎え、この 9 月までで通算 89 回開催しています。冬の降雪時期を除き 5 月～11 月まで毎月第 1 日曜日に午前 9 時から午後 1 時まで雫石町の中心市街地「よしゃれ通り商店街」にて開催しています。

では、なぜ軽トラ市が生まれたかという、どこの地方の町も同じだと思いますが、まずは 1982 年にそれまで町中を走っていました国道 46 号線に雫石バイパスが開通して商店街に面してい

た国道は県道へとなり、交通量が激減していきました。また、46 号線沿線に大型のショッピングセンターができ、バイパス沿いにも量販店やスーパーなどが相次いでオープンし商店街が活気を失い衰退をしていきました。このままではだめだ、なんとかしなければと 2003 年に町が中心市街地活性化基本計画を策定して、この基本計画の中の一つにイベントを仕掛けて賑わいの創出、人が集まりやすい環境づくりをするという基本戦略があり、どうしたらよいか、商店主や行政、住民などでワークショップが開催しました。このワークショップに参加していたスーパーの店長さんの発言「雫石は農業が基幹産業で農家が多いので、みんな軽トラックを持ってる、この軽トラックに朝採った野菜など積んできてそのまま販売してもらったら？軽トラ来て軽トラで帰ってもらえば設営も楽なのでは？」このことを具体化していったのが今の軽トラ市になります。

実行委員会組織を立ち上げ事務局をまずは商工会において始まりました。

開催にあたりいくつかの問題点や課題もありました。まずは、道路使用許可の問題、県道を歩行者天国にするためには、警察の許可が必要、またバス路線でもあるのでその問題、県道に新たに歩

行者天国が下りるのは中々難しいことで、これもタイミングでしょうが、ちょうどそのころ国の政策で地方再生特区があり、この認定をとりなんとか警察も許可を出していただきました。歩行者天国にするには道路に面した商店や住民の同意書が必要で説明しながらなんとかみなさんに同意をしてもらいました。

商店街の活性化のためのアイデアとしての軽トラ市ですが、当初は商店街の方には受け入れてもらえず、「歩行者天国にしたら車で来るお客様が来なくなる」「店の前で商売をされたら迷惑」など反発もありました。また、出店者を集めるのにも大変苦労しました。初めてのイベントで運営側も出店者側もイメージがつかない、集客もどれぐらい来るものかも分からない。それでもみんなの努力のおかげで2005年（平成17年）7月に第1回雫石軽トラック市を開催することができ、出店台数59台、来場者数3,000名でとても良いスタートが切れたことが、今年13年目、平均来場者3,000名、年間2万人を超える来場イベントに発展してきた一つの要因だったと思います。

当初は反対意見が多かった商店街の皆様にも今では受け入れられ雫石町にはなくてはならないイベントに成長してきました。

元祖！しずくいし軽トラ市の概要

しずくいし軽トラック市実行委員会が運営し、雫石商工会に事務局をおいております。実行委員会メンバーは35名、企画部会、総務運営部会、広報部会の3部会で構成されています。イベント当日は地元の高中生や銀行や企業の方々にもボランティアスタッフとしてお手伝いをいただいて運営しています。

現在の出店台数は平均50台、当初は野菜など農産物を中心と考えていた軽トラ市ですが、現在は様々な業種の方々に出店いただいております。農産物はもちろんですが、海産物、飲食店やお菓子など、また今年度からはベアレンビール様にも何

度かご出店いただいたりしています。面白いところでは、整体屋さんが軽トラで出店したり、犬を売ってる出店者様がいたり、いろいろなものがあるのがこの軽トラ市の魅力でもあります。過去にはFMいわてのラジオ番組も生放送で軽トラの荷台でやったりもしました。また、軽トラ市とネーミングから当初は軽トラそのものを売っている市と勘違いされたりもしました。安心して下さい。元祖のしずくいしは本当に軽トラックも会場で販売しています。

商店街支援としては毎月一店舗クローズアップして「今月の一押し店」としてチラシ掲載や会場のアナウンスなどで集客のお手伝いをしています。

商工会青年部、役場青年部、農業振興青年部の町内3団体の青年部が中心となり、毎回子供向けイベントも開催をしています。毎年7月には流しそうめんイベントを開催するのですが、本物の孟宗竹を取ってきて流しそうめんをしています。

出店者は町内と町外半分ぐらいの割合で、1店舗あたりの売り上げは1万～3万円前後が多いです。数件は10万円以上売り上げる場所もあります。

来場者は町内の方が3分の1、あとの3分の2は町外の方が多いです。

出店するには軽トラック又は軽の4ナンバーのバンであればどんな業種でもOKです。出店料は1回2,000円、年間登録料1,000円です。

全国へ広がる軽トラ市

2005年に雫石で産声を上げた軽トラ市ですが、先に話した通り今では全国各地で開催されるようになり、地域活性化の手法のひとつとして度々メディアに取り上げていただけるようになりました。発祥の地！元祖しずくいし軽トラ市、日本のちょうど真ん中の愛知県新城市のしんしろ軽トラ市、集客、出店台数日本一の宮崎県川南町のトロントロン軽トラ市、この3つの軽トラ市で日本三大軽トラ市と呼ばれるようになりました。

また、しずくいし軽トラ市10年目の節目の2014年には全国各地で開催している軽トラ市運営団体を一堂に会して議論する場を設け、それぞれの良いところは学び、問題点は改善したり活性化につながるようにしたいという思いから、「全国軽トラ市サミット in しずくいし」を2014年9月13日(土)開催いたしました。サミットにはスズキ株式会社の鈴木修会長にお越しいただき、「軽トラ市に期待する未来」と題し基調講演をしていただきました。このサミットには急遽ダイハツ工業株式会社の三井正則社長にもお越しいただき、日本、世界を代表する軽自動車の会社のトップお二人に雫石にお越しいただき、交流する機会を設けることができました。このサミットへは全国から27団体115名にご参加いただき、様々な意見交換がすることができました。

翌日には全国から11団体にもご出店いただき、「全国軽トラ市 in しずくいし」～おもしろーこと荷台さてんこもり～を開催いたしました。1万5千人のお客様にご来場いただき、過去最高の賑わいとなり、すれ違うのも大変なぐらいに人、人、人という感じでした。

このサミットをきっかけに各地で軽トラ市を開催している団体でつくる全国組織、全国軽トラ市連絡協議会を発足しました。翌年の2015年の全国大会の時には名称を変更し全国軽トラ市でまちづくり団体連絡協議会(略して「軽団連」)とし、現在は全国から13団体が加盟しています。今年は第4回目となる全国軽トラ市は静岡県磐田市において10月28日・29日に開催されます。

全国に広がった軽トラ市、軽トラ市を通してたくさんの方々にお会いする機会や全国各地に行く機会を活かして今後の雫石町の活性化につなげていきたいと思っております。

最後に

今年度の元祖!しずくいし軽トラ市はあと2回開催です。10月1日(日)・11月5日(日)9:00~13:00まで 雫石町よしゃれ通り商店街で開催しています。皆様方のご来場お待ちしております。

本日は卓話の機会をいただきありがとうございました。

★9月7日夜例会★

飯塚会長の年度企画として第一回（前期）夜例会がカワトクを会場に開催された。これは昼例会への出席が難しい会員にも配慮し、また例会後にいつもよりゆっくり歓談する時間を取れる様に企画されたものである。第一回夜例会ではこの企画に最もふさわしい？ 諏訪泰幸会員に卓話をいただいた。

例会に引き続き懇親会が行われた。お弁当の代わりに折詰が用意され、西島会員のご発声で乾杯となった。来週は早くも盛岡秋祭りが催される。初秋の夜長に会員同志懇親を深め、また懇親会場の一角では小委員会も開かれるなど昼の例会とはまた違った楽しく有意義な例会となった。（会報委員 千葉隆史）

夜例会懇親風景▶



▲夜例会といえばこの方
西島会員による乾杯の
ご発声



▶福井会員みずから
ビールの配達です



◀坂本会員による中締め
のご挨拶
めずらしく若干緊張？

例会報告

第7回例会
平成29年9月7日(木)

18時30分 開会点鐘

・司会 飯塚 肇会長

- ・ロータリーソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 飯塚 肇会長
- ・新入会員紹介 長谷川久晃会員
ユアテック岩手支社長 紹介者：
海野 尚会員
- ・誕生祝 長澤 茂君。

・幹事報告 星 克彦幹事

●メークアップ

水沢東 R.C.=長澤君。盛岡北
R.C.=大平君。クラブ委員会=千
葉・藤村(文)・藤村(吉)君。

出席報告

会員数/75名

出席数/42名

出席率/60.56%

前々回/72.22%

プログラムのお知らせ

- ・9月22日(金) 新入会員卓話 土屋克之会員「協同組合について」
- 29日(金) 新入会員卓話 丸山 大会員
- ・10月6日(金) 会員卓話
- 13日(金) 会員卓話
- 20日(金) 第2回クラブアッセンブリー
- 26日(木) 秋の懇親会 (27日例会変更)

●本号編集担当 / 千葉 隆史